

10月は〇〇月間

薬と健康の週間 (10月17～23日)

飲み合わせや重複服用、副作用など薬に関する悩みごとやジェネリック医薬品への切替えのことは、薬剤師等に相談し、安心・安全に薬を使いましょう。
問: 県立保健所(支所)、薬務課
☎073-441-2660 FAX073-433-7118

土地月間

地籍調査にご協力を!
土地の境界が明確になることで、円滑な土地取引や土地のトラブルの未然防止、災害からの迅速な復旧・復興などに役立ちます。
問: 市町村
大規模な土地売買には届出が必要で一定面積以上の土地を売買などにより取得した場合は、契約後2週間以内に市町村長へ国土利用計画法の届出をする必要があります。
問: 市町村
無料相談会
不動産全般の相談に応じます。
時: 10月19日(木) 10:00～16:00
場: 県不動産鑑定士協会(和歌山市)
申・問: 電話で住所、氏名、電話番号を会場☎073-402-2435
和歌山県不動産鑑定士協会

浄化槽の日(10月1日)

くみ取り便槽や単独処理浄化槽を設置のご家庭は、生活雑排水もきれいに処理できる「合併処理浄化槽」への転換をお願いします。
※設置の際に補助金制度があります。詳しくは市町村まで。
定期的な保守点検、清掃、県指定検査機関による年1回の法定検査を必ず受けてください。
指定検査機関: 県水質保全センター
☎073-432-6433
問: 下水道課
☎073-441-3203 FAX073-436-2940

骨髄バンク推進月間

あなたのドナー登録を待っている人がいます。一人でも多くの方を救うために、ドナー登録にご協力をお願いします。
対: 18～54歳の方
問: 県立保健所(支所)、薬務課
☎073-441-2660 FAX073-433-7118

食育推進月間

心身の健康のため、栄養バランスのとれた食生活を送りませんか。県では、県産食材や郷土料理を盛り込み、1日に何をどれだけ食べたらよいかを示した「～紀州わかやま～食事バランスガイド」を作成していますので、ぜひご活用ください。
問: 果樹園芸課
☎073-441-2903 FAX073-441-2909

臓器移植普及推進月間

あなたの意思で助かる命があります。健康保険証・運転免許証などに自身の意思を記入し、携帯をお願いします。
問: わかやま移植医療推進協会
☎073-424-7130
薬務課
☎073-441-2663
FAX073-433-7118

全国不正軽油撲滅強化月間

軽油引取税の脱税原因となる不正軽油撲滅のため、全国一斉の抜取調査などを実施します。不正軽油に関する情報をお寄せください。
☎0120-258-174
☎073-441-2182 FAX073-423-1192

日本遺産「葛城修験」フォトコンテスト

和歌山、大阪、奈良にまたがる日本最古、1300年の歴史を持つ修験の道「葛城修験」を舞台に開催します。
開催期間: 11月30日(木)まで
応募方法: Instagramを要確認
問: 観光振興課
☎073-441-2424
FAX073-432-8313

「あら川の桃」が地理的表示保護制度(GI)に登録!

紀の川市の「あら川の桃」の歴史や品質、生産地特性等が認められ、地域の知的財産として保護するGIに桃で初めて登録されました。
問: あら川の桃振興協議会
☎FAX0736-66-1259
あら川の桃振興協議会



県ドクターヘリ運航20周年

平成15年の運航開始から出動は8200件を超え、無事故運航を継続しています。今後もいち早く患者に最善の治療を提供できるよう努めます。飛行中の騒音や離着陸時に強風が発生する場合がありますが、人命救助のためご理解とご協力をお願いします。
問: 県立医大医事課
☎073-441-0807 FAX073-441-0515



緊急消防援助隊訓練

大規模災害に出動する消防部隊の訓練を観覧できるほか、特殊な消防車両等や防災用品を展示します。
時: 11月4日(土) 9:00～12:00
場: 関西電力(株)海南火力発電所跡地(海南市)
問: 災害対策課
☎073-441-2261 FAX073-422-7652

県庁の若い力



永峯 香央莉
日高振興局健康福祉部(御坊保健所)
職種: 薬剤師 採用: 令和4年度

薬剤師は、臨床現場や薬局で働くことが多いですが、薬剤・薬理学に加え公衆衛生や法律の知識を活かして県民の皆さんの生活を支える行政の仕事に魅力を感じました。

現在の職場では、薬局・薬剤師に関する許可や届出、薬物乱用防止、骨髄バンクなど薬剤師としての業務の他、食品検査や飲食店・美容所の立入調査も担当しています。

中学生を対象にした薬物乱用防止教室を開催した時は、生徒の感想文に「薬物乱用の危険性を学んだ。自分は絶対にやらない」と書かれていたのを読んで、自分が企画した教室を通じて、薬物の怖さと乱用防止の大切さを学んでくれたこととても嬉しく思いました。

職場では、獣医師や栄養士など専門分野や視点が異なる職員と一緒に業務を行います。教員や保護司、関係機関の職員など多くの人と関わる機会もあり、学びが多い職場です。それぞれの立場によって考え方や意見が違うことを理解し、一人ひとりに丁寧に対応するように心がけていきたいと思っています。

元気ある県職員を募集
採用情報はこちら

県職員採用(追加募集)

時: 11月26日(日)
試験区分: 総合土木職、電気職、林学職、社会福祉士、薬剤師、船舶職員(航海士)
申・問: インターネットで10月6～31日に県人事委員会事務局
☎073-441-3763 FAX073-433-4085
※詳しくは10月6日～配布の試験案内参照

県立中学校入学者

①向陽②桐蔭③古佐田丘④日高高校附属⑤田辺
時: 1月20日(土)・21日(日)
定: ①②⑤各80人 ③④各40人
費: 2,200円
申・問: 1月4～10日までに郵送(消印有効)で義務教育課
☎073-441-3661 FAX073-424-8877

県立学校実習助手

時: 11月25日(土)
場: 県民文化会館(和歌山市)
採用予定人数: 特別支援学校2人、農業1人
願書配布: 申込先、WEBサイト
申・問: 郵送(簡易書留)で10月30日までに教職員課
☎073-441-3752 FAX073-441-3678
※受験資格など詳しくは要問合せ

試験 消防設備士(第2回)

時: 12月17日(日) 9:00～
場: 受験票で通知(和歌山市)
試験区分: 甲種特類・全類、乙種全類
費: 甲種5,700円、乙種3,800円
案内配布: 申込先、危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部
申・問: 郵送、インターネット、持参で10月16～23日(インターネットは10月13～20日 17:00)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎073-425-3369 FAX073-425-1996
消防試験研究センター

砂利採取業務主任者

時: 11月10日(金) 10:00～12:00
場: 情報交流センター Big・U(田辺市)
費: 7,600円
願書配布: 申込先、振興局建設部、WEBサイト
申・問: 郵送で10月2～16日までに河川課
☎073-441-3132 FAX073-433-2147

農家の皆さん、収入保険に加入しませんか?

農業経営収入保険は全ての農産物を対象に収入減少を補てんします。青色申告者が対象で青色申告が1年ない場合でも、税務署に青色申告承認申請書を提出済であれば早期に加入できます。詳しくはお問合せください。
問: 県農業共済組合
☎073-436-0771 FAX073-425-6380

NOSAIわかやま

2024年版県民手帳(きいちゃん手帳)

イベントカレンダーや県民歌、県勢データ、防災・相談窓口も掲載。県内書店などで購入できます。
定価: 940円
問: 調査統計課
☎073-441-2385
FAX073-441-2386
表紙はダークブルー

漁業センサスにご協力を!

11月1日現在で漁業を営む方や事業所を対象に調査を実施します。調査員がお伺いした際は、ご協力をお願いします。
問: 調査統計課
☎073-441-2399 FAX073-441-2386

読者のお便り募ります

県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係、メールではタイトルに「県民の友」と入力の上、お寄せください。